

記入例

令和 年 月 日

精華町長 様
施設等利用

施設等利用費請求書（償還払い用）

幼稚園・認定子ども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

【令和8年10月～令和8年12月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

- 申請者と認定子どもが精華町内に居住していることを精華町が住民基本台帳で確認すること。
- 実際の利用状況等や利用料の請求・支払い状況について、精華町が施設等利用給付認定保護者に確認すること。
- 課税状況を精華町が確認すること。

保護者様（本案内送付先）の情報を記入のうえ、必ず押印をお願いします。

1. 施設等利用給付認定保護者（請求者）（※1）

フリガナ	セイカ タロウ	認定 子ども との 続柄	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
氏 名	精華 太郎		現住所	精華町大字南稲八妻小字北尻70番地 電話： 080-1234-5678
※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です				

※1 施設等利用給付認定通知書に記載の保護者氏名を記入してください。

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	☒ 第2号 ☐ 第3号	認定番号	第 1 2 3 4 号
生年月日	平成 31 年 4 月 2 日	フリガナ	セイカ ハナコ
令和8年10月1日～令和8年12月31日の間の住所	氏 名	精 華 華 子	
☐ 現住所のとおり ☒ 転入した ☐ 転出した			
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入		令和 8 年 10 月 15 日	

請求対象期間の始期と終期を記入してください

対象期間の住所について、当てはまるものに☒

3. 住居等(幼稚園・認定子ども園・特別支援学校)について記入

フリガナ	セイカヨウチエン	所在地	〒 619-0285
施設名称	精華幼稚園	(町外の場合のみ記入)	精華町大字南稲八妻小字北尻70番地 電話： 0774-95-1906
令和8年9月1日～令和8年12月31日の間の在籍状況		☐ 期間中在籍 ☒ 途中入園した ☐ 途中退園した	
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入		令和 8 年 10 月 15 日	

対象期間の在籍状況について、当てはまるものに☒

4. 償還払いの振込先を記入して下さい(※2)

金融機関名		預金種目	☒ 普通 ☐ 当座							
精華	銀行・信用金庫	支店	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
	農協・信用組合		口座名義(カタカナ)							
		出張所	セイカ タロウ							

※2 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、委任状を提出してください。

ゆうちょ銀行の場合も振込用の店名（漢数字3ケタ）を必ず記入してください

<裏面も記入して下さい>

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※3)

※①～④に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ 施設名 セイカホイクショ せいか保育所 (一時預かり事業)	所在地 〒 619-02 × × 精華町〇〇一丁目1-1 電話: 0774-95- × × × ×
②	フリガナ 施設名 セイカチョウシャカイフクシキョウキカイ 精華町社会福祉協議会 ファミリーサポート事業	所在地 〒 619-0243 精華町南稲八妻砂留22-1 電話: 0774-94-4573
③	フリガナ 施設名	所在地 〒
④	フリガナ 施設名	所在地 〒

※3 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※4参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※4 ※5	請求額 ※7 (「c+d」が月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※5	利用日数	対象額(b) (※6×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和 8 年 10 月	㉑ 2,000 円	4 日	㉒ 1,960 円	㉓ 1,960 円	0 円	㉔ 1,960 円
令和 8 年 11 月	7,500 円	15 日	7,350 円	7,350 円	㉕ 10,000 円	12,300 円
令和 8 年 12 月	3,800 円	8 日	3,920 円	3,800 円	0 円	3,800 円
令和 年 月	円	日	円	円	円	円

利用した年月を1月につき1行ずつ記載。

預かり保育事業の利用日数を記入

aとbの低い方の額を記入

cとdの合計額を記入。
ただし上限額を超える場合は上限額を記入(※7参照)

特定子ども・子育て支援利用料の額を記入。
特定子ども・子育て支援利用料以外(日用品や食材料費等)は対象となりません。

利用日数×※6の金額を記入
令和8年9月分まで: 450円
令和8年10月以降分: 490円

在籍する幼稚園の預かり保育以外(一時預かり事業等)を利用した場合、その利用料の合計記入。
日用品や食材料費などは対象となりません。
※マリア幼稚園、星の光幼稚園に在園の場合は他施設の利用分は請求できません。

※6 令和8年9月末までの利用分は450円、令和8年10月以降の利用分は490円となります。

※7 月額上限額は、法第30条の4の認定種別が第2号の場合は11,300円(令和8年10月以降の利用分は12,300円)、第3号の場合は16,300円(令和8年10月以降の利用分は17,700円)となります。「c+d」がこれを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。

合計請求額 18,060 円

今回請求する月分のeの合計額を記入
※この欄は訂正不可です。
誤記の場合は書き直しとなりますのでご了承ください。